

「骨粗鬆症と

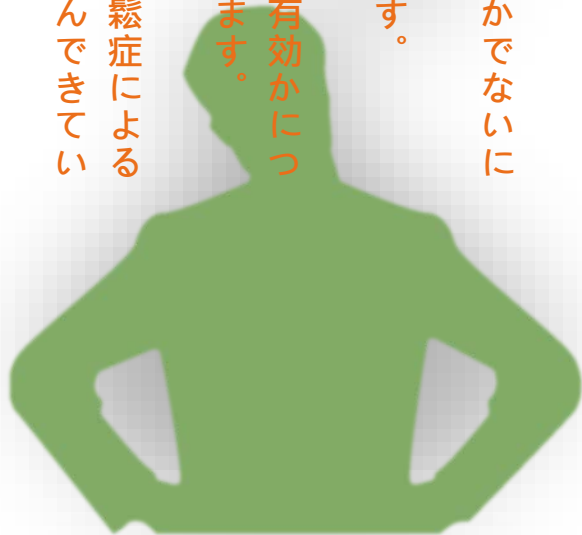
痛みの関係とは？」

骨粗鬆症患者の中で、骨折が明らかでないにも関わらず腰背部痛を訴え、時に治療に難渋することがあります。

しかし、どのような診断、治療が有効かについては、現在も議論がなされています。

この、骨折のあきらかでない骨粗鬆症による痛みについては、近年研究がすすんできています。

今回は、この骨粗鬆症由来疼痛とはどんなものか、さらには臨床の場における実際の治療について最新の知見をもとにお伝えします。



プログラム

13:30 開場

14:00 開会のあいさつ

～共同大学院構想について～

森千里 千葉大学予防医学センターセンター長

14:20 講演1「痛みの予防が骨粗鬆症患者を減らす

－骨粗鬆症による痛みの実際と治療について－

講師：鈴木都 千葉大学予防医学センター助教

15:40 質疑応答

15:55 閉会のあいさつ 森千里

日時：2015年6月27日(土) 13:30 開場 14:00開演

場所：千葉大学 西千葉キャンパス 社会文化科学系総合研究棟 2F マルチメディア会議室

参加費：無料

申込方法：事前申込不要

主催：千葉大学予防医学センター

共催：NPO次世代環境健康学センター

問い合わせ：043-226-2017

(千葉大学予防医学センター)

